

平成 25 年 4 月 15 日

公益社団法人 日本山岳協会
選手強化委員長 北山 真

日本代表選手選考基準 2013 年版+代表選手名簿について

標記につき、以下の通りお知らせします。

[ボルダリング代表]

ボルダリング J C で決定 (2 月末開催)。

■男子

S 代表=前年の WC ランキングで 9 位以内となった選手。または世界選手権で優勝した選手。

A 代表= I F S C 主催の前年の WC、世界選手権、これに順ずる世界大会で決勝に進出した選手。

B 代表=ボルダリング J C 上位入賞者。人数は S と A を除き 10 名。

■女子

S 代表=男子に同じ。A 代表=男子に同じ。

B 代表=ボルダリング J C 上位入賞者。人数は S と A を除き 6 名。

S 代表=野口啓代、小田桃花

A 代表=杉本怜、安間佐千

B 代表男子 (優先順) = 清水淳、堀創、杉田雅俊、茂垣敬太、藤井快、渡辺数馬、瀬戸啓太、高田知堯、尾崎晃一、中野稔

アジア枠=小澤信太

B 代表女子 (優先順) = 小林由佳、尾上彩、安田あと、小武芽生、萩原亜咲、大田理裳

[リード代表]

日本選手権 (1 月開催) と、リード J C (6 月開催) で半数ずつ決定。同じ順位の選手を比較する場合、決勝ラウンドに有力選手が多い大会を優先とする。

■男子

S 代表=前年のワールドカップランキングで 9 位以内となった選手。または世界選手権で優勝した選手。

A代表＝I F S C主催の前年のワールドカップ、世界選手権、これに順ずる世界大会で決勝に進出した選手。

B代表＝日本選手権、リードJ C上位入賞者。人数はSとAを除き10名。

■女子

S代表＝男子に同じ。A代表＝男子に同じ。

B代表＝日本選手権、リードJ C上位入賞者。人数はSとAを除き6名。

S代表＝安間佐千、小田桃花

A代表＝小林由佳、野口啓代

B代表男子（優先順）＝松島暁人、檜崎智亜、小澤信太、新田龍海、島谷尚季

B代表女子（優先順）＝尾上彩、大田理姿、竹内彩佳

※ジャパンカップで残る約半数を追加。

[ユース代表]

世界ユース選手権（8月開催）への出場選手を意味する。日本ユース選手権（春休み中に開催）で選考。リードJ C（通常6月頭開催）での追加選考もありうる。各カテゴリーの人数は固定しない。2013年は総数16名の予定。

[備考]JOC（通常8月中旬開催）の成績は、世界ユース選手権から日本ユース選手権の間に開催される国際大会（アジアユース選手権など）の代表選出に考慮される。

男子ジュニア＝高田知堯

女子ジュニア＝小田桃花、尾上彩

男子ユースA＝是永敬一郎、島谷尚季、野村真一郎

女子ユースA＝小武芽生、義村萌

男子ユースB＝日比野良祐、津守貴斗

女子ユースB＝田嶋あいか、錦織美里、大場美和

※ジャパンカップの成績により4名程度を追加。

※上記のユース代表選手は、8月15～19日にカナダで開催される世界ユース選手権に出場するかどうか（出場しない場合も）を、なるべく早くメールでお知らせください。

連絡先：nakagawa@jma-sangaku.or.jp（中川 日本山岳協会 事務局）